

2026 年 1 月 22 日

報道関係各位

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

**GMO サイバーセキュリティ by イエラエ、
世界トップクラスのホワイトハッカーの技術を月額 4,280 円で提供する
新プラン「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 Lite」をリリース
～Web サイトや VPN の脆弱性を常時監視、
ランサムウェアなどのサイバー攻撃リスクを軽減～**

GMO インターネットグループの GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（代表取締役 CEO：牧田 誠 以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）^(※1) は、サイバーセキュリティ対策に課題を抱える日本の中小企業に向けた新サービス「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 Lite」の提供を、2026 年 1 月 22 日に開始しました。

「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 Lite」は、世界トップクラスの技術力を誇る GMO サイバーセキュリティ by イエラエの診断ノウハウを自動化した SaaS 型ツールです。月額 4,280 円（税抜）にて、専門知識不要で継続的に監視する仕組みを実現しました。

本サービスを通じて、「専門家を雇えない」「予算がない」といった課題を解決し、日本中の中小企業をサイバー攻撃の脅威から守ることを目指します。



(※1) GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社は GMO インターネットグループ株式会社の連結会社です。

【新サービスについて】

サービス名	ネット de 診断 Lite（ライト）
サービスページ	https://id.gmo-cybersecurity.com/register-lite

提供開始日	2026 年 1 月 22 日
月額料金	1 ドメインあたり 4,280 円（税抜）
主な機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ Web サイト、サーバー、VPN などネットワーク機器の脆弱性診断（日次自動実行） ・ ダークウェブ漏洩チェック ・ 未把握資産（ドメイン）の探索 ・ 診断レポートの自動生成（PDF）
無料体験	初回登録に限り、すべての機能を 30 日間無料でお試しいただけます。

【サービス開始の背景】

■ 「高まる脅威」と「現場の限界」

サイバー攻撃の脅威は日々増大しています。しかし、多くの中小企業において、予算や人材の不足から、セキュリティ診断は未実施か、実施していても年数回程度に留まっています。私たちは、以下の 3 つの切実なデータに基づき、これまでの常識を変える「常時監視」サービスの必要性を確信いたしました。

1. 侵入経路の集中

実際のランサムウェア被害の約 8 割は、VPN 機器やリモートデスクトップなどの「外部からアクセス可能な資産」の脆弱性や設定不備から侵入されています^(※2)。つまり、これらの「入口」を重点的に守ることで、被害リスクを大幅に低減できます

2. 攻撃の日常化

日本のサイバー空間では、1 日あたり約 19 億件もの攻撃通信が観測されています^(※3)。これは企業規模に関係なく、すべての企業が常に攻撃対象となっていることを意味します。無差別に探索を行う攻撃者に対し、あなたの会社の「入口」も毎日攻撃の脅威に晒されています。

3. 脅威の更新速度

世界中で発見される新たな脆弱性は、1 日あたり 100 件以上にのぼります^(※4)。「診断した日は安全」でも、翌日には新たな危険が発生している可能性があります。このため、一度きりの診断ではなく、継続的な監視が不可欠です。

つまり、すべての資産を完璧に守るリソースがなくても、攻撃者の侵入経路となる「入口の戸締まり（外部公開資産の監視）」を徹底することが、被害リスクの低減につながります。

(※2) 出典：警察庁「令和 6 年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」

<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/index.html>

(※3) 出典：CVE Details 2024 年実績（年間登録数 4 万件超）に基づく平均

<https://www.cvedetails.com/browse-by-date.php>

(※4) 出典：NICT「NICTER 観測レポート 2024」（2024 年の観測バケット数実績に基づく日割り計算）

<https://csl.nict.go.jp/nicter-report.html>

■それでも対策が進まない、中小企業を阻む「3つの壁」

「常時監視」の必要性は高まる一方ですが、日本企業の99.7%を占める中小企業の現場では、以下の「3つの壁」が対策の大きな障壁となっています。

1. リテラシーの壁

「何から始めればいいのかわからない」「専門用語が難解で理解できない」

2. 人材の壁

「専任のセキュリティ担当者（専門家）を雇う余裕がない」

3. 予算の壁

「高額な診断ツールやセキュリティ機器は導入できない」

この「高まる脅威」と「現場の限界」のギャップを埋めるために開発されたのが、「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 Lite」です。本サービスは、攻撃者の侵入経路となる「入口の戸締まり（外部公開資産の監視）」に対策を絞り、それを自動化・低価格化することで、専門知識や予算がない企業でも「毎日の安全」を手に入れられる社会を実現します。

【「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 Lite」が解決すること】



1. 「専門家不在」でも大丈夫。毎日自動で脆弱性を監視

世界トップクラスのホワイトハッカーの知見を反映した診断ロジックが、あなたの代わりに Web サイトを 365 日毎日パトロールします。これにより、専門知識がなくても高度なセキュリティ対策が実現し、専任の担当者がいなくても、日々更新される脆弱性情報に基づき、新たな脅威を自動で検知・報告します。

2. 「月額 4,280 円」で導入可能。予算の壁を撤廃

従来、高額な費用がかかっていた脆弱性診断やセキュリティ監視を、自動化技術により劇的にコストダウン。月額 4,280 円（税抜）で企業の信頼を守るための継続的な対策が可能になります。これは従来型の診断サービスと比較して約 1/10 のコストであり、中小企業でも無理なく導入できます。

3. 「専門知識不要」。最短 1 分で診断スタート

難しい設定やインストールは一切不要です。Web 上で診断したいドメイン（URL）を登録するだけで、最短 1 分で監視がスタート。レポートもわかりやすい言葉で作成されるため、リテラシーに自信がない方で

も安心してご利用いただけます。これにより、IT に詳しくない経営者や総務担当者でも、簡単にセキュリティ対策を始められます。

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエについて】

(<https://gmo-cybersecurity.com/>)

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、国内最大規模のホワイトハッカーで組織されたサイバーセキュリティのプロフェッショナルカンパニーです。会社理念である「人を助ける信念を守るチカラに変えていく」ために今後も最先端の技術と実践的な教育を通じて、日本のサイバーセキュリティの強化に貢献していきます。また、「世界一のホワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して、各種脆弱性診断、ペネトレーションテスト、セキュリティコンサルタント、SOC サービス、フォレンジック調査まで包括的にサイバーセキュリティ対策サービスをご提供します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

マーケティング部 広報担当 伊礼

TEL : 03-6276-6045

E-mail : pr@gmo-cybersecurity.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 田部井

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】(URL : <https://gmo-cybersecurity.com/>)

会 社 名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 CEO 牧田 誠
事 業 内 容	■ Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ ペネトレーションテスト ■ 不正利用(チート)診断 ■ IoT 脆弱性診断 ■ 自動車脆弱性診断 ■ フォレンジック調査 ■ CSIRT 支援 ■ クラウドセキュリティ診断 ■ クラウドセキュリティ・アドバイザリー
資 本 金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://group.gmo/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社(グループ経営機能)

	■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2026 GMO Cybersecurity by Ierae, Inc. All Rights Reserved.